



1.2.4.10_晴れやかな表情の新人たち 3_感謝と抱負が込められた二十歳の誓い 6.8.11_思い思いに記念写真の撮影を楽しむ
9.12.14_恩師の言葉やメッセージに笑顔があふれる 5.7.13_実行委員(順不同):岩根聡太郎さん、牧田皓大さん、坂梨球道さん、前田匡太郎さん、野口真里亜さん、芹川彩華さん、司会進行は松尾美邑さん(高野瀬)、村上愛美さん(五海)、藤井愛華さん(桜山七)、星野佳奈葉さん(桜山四)が務めた



平成31年菊池市成人式

二十歳の誓い

The Oath of the 20 years old

新成人の代表2人が、誓いの言葉を述べました。

今日成人式を迎え、私たちは社会を背負う一人の大人として大きな一歩を踏み出します。自分自身の誇りを胸に、それぞれの場所で努力し、ここに集う新成人のパワーで社会を創りあげていきましょう。

「今」を全力で生きよう
二十歳になった今、私たちは成人という節目を迎え、大人へのスタートラインに立ちました。社会に出て働く者、勉学に励む者、家庭を持つ者、一人一人、立場はさまざまですが、夢や目標に向かって進んでいきます。
私は消防署に勤務しています。消防士になって約2年、多くの現場を経験しました。幼い子どもの病気や事故、全力で救命活動を行っても救えなかった命、若者の自殺現場にも何度も出会いました。これは自分たちには関係ないことではなく、私たちの身の回りで起きていることです。将来、自分自身はもろろん、大切な人が、どのようになるかは分かりません。私たちができることは「今」を全力で生きることです。



牧田皓大さん



芹川彩華さん

地域や社会に貢献できる大人に
私たちがこの世に生を受けてから、早二十年。この二十年間で多くの人に出会い、さまざまなものを見て、時に泣き、時には笑い、ここまでできました。
今までのさまざまな経験が生きる力となり、今の自分があります。特に、家族には生まれてからずっとここまで育ててくれたことに感謝しています。たくさん喧嘩もしたけれど、その分たくさん笑って過ごしてきました。今こうして無事に二十歳を迎えることができたのも、無類の愛情を注いでくれた家族のおかげです。先生や友人、地域の方にも感謝しています。
大学では情報分野を専攻しています。AIやICTなどといった言葉を耳にすることが増え、今後ますます情報化が進む社会において、「情報」という武器を手に社会貢献し、家族や地域に恩返しをしたいです。
そのためにも、今自分ができることに精一杯取り組み、尽力します。



成人を祝し大成を祈る

平成31年菊池市成人式は1月13日、菊池市文化会館大ホールで開催され、546人が新成人となり、大人への一歩を踏み出しました。
実行委員紹介の後、委員長の岩根聡太郎さん(東正観寺)が「一つ一つの行動に常に自覚と責任感を持ち、ふるさと菊池そして未来の社会の立役者となるように頑張りましょう」とあいさつ。
アトラクションでは、実行委員による各中学校ごとの思い出の写真をまとめたムービーを上映。懐かしい場面の数々に会場は和やかな笑顔で溢れ、多いに盛り上がりました。式典では、前田匡太郎さん(辺田)の開式宣言の後、江頭実市長が「これからの道のりは人生の喜びや楽しみとともに、悩みや苦勞も多いと思う。だからこそ皆さんの若い力で頑張ってください」と式辞。中学校時代の恩師も駆けつけ、エールを送りました。
新成人の牧田皓大さん(東原)、芹川彩華さん(片川瀬)が「二十歳の誓い」を述べた後、野口真里亜さん(大迫)の交通安全宣言、坂梨球道さん(下木庭)の閉式宣言で幕を閉じました。